

医師・看護師・介護職員的大幅増員を

日本医労連増員闘争ニュース

第70号

2010年3月17日

日本医労連増員闘争本部

TEL:03-3875-5871

FAX:03-3875-6270

ホワイトデーにキャンディー入りの薬袋を配布

福島県医労連ニュースより



福島県医労連は3月14日、福島・二本松地区といわき地区の3ヶ所で「ホワイトデー行動」を展開しました。

二本松のヨークベニマルとコープ店では、社会保険二本松病院を守る会の人達と一緒に「地域医療機能推進機構法の早期成立を目指す」署名を509筆も集めました。行動参加は30人+1匹(小貫犬)、健保二本松支部で用意したお菓子セットと、県医労連で作成した「内服薬(キャンディー入り)」を手渡しながらい買い物客にアピール。「二本松病院にはお世話になっている。無くなったら困る」「二本松病院でこれから出産する予定」など沢山の人が署名コ

ーナーに立ち寄り、時には列も出来る程でした。

いわき地区では、谷川瀬ヨークベニマル前で「医師・看護師・介護職員増やせ！」の横断幕・のぼり旗にハンドマイクで、目に見え音に聞こえる宣伝を旺盛に取り組み、3名で124筆もの署名を集めました。「給料が安くて大変。何とかして欲しい」(介護職員)や、「看護師は夜勤で家にいないからイヤ！」(看護師の子ども)などの声が寄せられ、これから看護師になる娘に父親が署名を促す場面もありました。薬袋は「いいアイデアだね！」と評判が良く子どもも喜んで受け取っていました。

医療・福祉労働者と患者・住民の連帯で、「安心・安全の医療・介護」実現へ、10春闘を大いに闘って行きましょう！

効能

- 患者さん・住民と医療・福祉・介護労働者の連帯力アップ!
- 医師・看護師・介護職員をふやし、地域医療を守る!
- 国の社会保障予算を先進国並みにし「いのちを守る」社会に転換!



青鉛筆

▽医師・看護師不足の解消や地域医療の再生を訴えて、福島県内の医療従事者らが14日、実施した署名集めで、道行く人たちにキャンディー入りの「薬袋」写真が配られた。

▽袋には、症状「医師不足」「夜勤過多」、効能「地域医療を守る」「いのちを守る社会に転換」、成分「団結ニンジン」「有休消化剤」と記された。

▽予想を超える633人分の署名が集まり、ホワイトデーにちなんだ企画は大当たり。「鳩山首相にもこの薬が効けばいいが」と関係者。

〈3月15日「朝日」新聞〉

次ページに処方箋

(ホワイトデー行動)

平成22年3月14日

内服薬

様

のみかた

朝・昼・夕・のみただけ服用

症状

医師不足・看護師不足・介護職員不足、
有給休暇消化不良・むかつき・働き過ぎ・夜勤過多・
低賃金・はぎけ・時間外労働の不払い、雇用不安

効能

- 患者さん・住民と医療・福祉・介護労働者の連帯力を高めます。
- 医師・看護師・介護職員をふやし、地域医療を守ります。
- 国の社会保障予算を先進国並みにさせ「いのちを守る」社会に転換します。

成分

団結人参、有休消化剤、老後の補硝酸、高給エキス
オトコノロマン、ヤサシサアスターゼ

服用方法

のみぐすりを服用するときは十分に休憩をとってください。



注意事項

- 1、服用後固結力が高まり発熱することがありますが心配ありません。
- 2、有休休暇を取りすぎ欠勤にならないよう注意。
- 3、初心者！の手の届かない冷所に保存。
- 4、不信な点や組合へのご相談がありましたら下記へお尋ねください。

福島県医療労働組合連合会（医労連）

〒960-8061 福島市五月町2-5

☎ 024-524-3677

FAX 024-524-3676

メール f-iroren@beige.plala.or.jp

ふくしまメディカルユニオン